

国際ロータリー第2620地区
静岡第5グループ



週報 パワー浜松ロータリークラブ

親睦と奉仕の扉へ

RI 会長 ホルガー・クナーク/第 2620 地区ガバナー 荻原英生 /会長 中野敬司 /幹事 村田誠
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立：2002 年 10 月 22 日 認証伝達式：2003 年 4 月 29 日 スポンサークラブ：浜松中 R C



第818回例会7月14日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラクトシティホテル浜松 3 階 チェルシーの間
- 司会：鈴木孝尚 安間利広 ■点鐘：中野敬司 ■週報：松島弘明
- ロータリーソング：「夢のみずうみ」
- ゲスト：国際ロータリー第 2620 地区 2020-21 年度ガバナー 荻原英夫様
同 地区幹事 谷本宏太郎様
国際ロータリー第 2620 地区静岡第 5 グループガバナー補佐 杉浦仁様
同 事務局長 鈴木利幸様
米山記念奨学生 サイ・ピョウ・ミエン・マオさん

出席報告/スマイル報告

会員数 76 名 (内出席免除会員 1 名)
出席数 60 名 出席率 78.67%

- ①②中野敬司会長・村田誠幹事
- ③小澤邦比呂会員
- ④青山素久会員

会長挨拶

おはようございます。

本日は国際ロータリー第 2620 地区 2020-21 年度ガバナー 荻原英生様、同地区幹事谷本宏太郎様、早朝にもかかわらず遠方より起こし下さり、誠にありがとうございます。



荻原ガバナーは静岡ロータリークラブに所属されており歯科医院の経営をなされております。

また静岡第 5 グループガバナー補佐 杉浦仁様、同事務局長 鈴木利幸様、早朝よりお越し下さり、ありがとうございます。後ほど R I の方針や地区目標などをお話しいたします。

米山記念奨学生 サイ・ピョウ・ミエン・マオ君、雨の中ありがとうございます。

今朝、ガバナーやガバナー補佐にお聞きいただいた『夢のみずうみ』という歌は当クラブ会員の金山土州さんのお骨折りにより誕生しました。

作詞家の山川啓介さん、作曲家の福田和乎子さんによる私たちクラブのオリジナルソングの内の一曲です。

いつもは、ロータリーソングを歌った後はラジオ体操をしていたのですが、コロナウイルスの影響でとやめております。

このコロナウイルスに関する報道が連日なされているなか、今月になってから、熊本県を中心に九州・西日本・東海地方に梅雨前線が長く停滞し、豪雨による甚大な災害が続いています。

災害に遭われた方々は水害とコロナウイルスと両方に悩まされていると思うと、何とか早く治まって欲しいと願うばかりです。

この後は荻原ガバナーと杉浦ガバナー補佐のお話がありますので、この辺りで会長挨拶を終わらせていただきます。

幹事報告

- ①レターケースに本年度の会員手帳を入れさせていただきます。
- ②7・8・9月の会費を7月22(水)、7月27日(月)に振り替えさせていただきます。
- ③7月21日(火)の例会は祝日による休会になります。
- ④7月19日(日) グランシップで地区ロータリー財団セミナーが行われます。
- ⑤7月26日(日) グランシップで米山記念奨学セミナーが行われます。

議 事

幹事「ガバナー公式訪問」
2020-21 年度ガバナー 荻原英夫様から卓話を頂きました。

※詳細は次ページへ



議 事

幹事「ガバナー公式訪問」

私は国際ロータリー第 2620 地区ガバナー 静岡 RC 荻原英生でございます。

1 年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は本年 1 月 19 日から 25 日まで米国サンディエゴで行われました国際協議会に出席しドイツ・ロウエンブルグ・メェルン RC, ホルガー・クナーク本年度 RI 会長から、直接そのテーマ、運営方針について学んで参りました。

本年度 RI テーマは[Rotary Opens Opportunities]「ロータリーは機会の扉を開く」です

新型コロナウイルスの感染拡大につき国際ロータリー第 2620 地区会長エレクト研修セミナーと地区研修協議会は中止されました、感染拡大の第 2 第 3 波の心配もまだまだあり予断を許しませんが、新しい社会の在り方の機会に向かって共に頑張りましょう。

「機会の扉を開く」とは「新しい再出発の扉を開く」という意味です、今回のようなテレワークやオンラインによる、新しい事業計画、新しい活動計画を是非立ててみて下さい。

「友情と人脈づくりの機会、社会貢献の機会、話し合いの機会、自分自身の機会、ネットワークを強化する機会、創造する機会、成果を見る機会、」等々昔から何年も続いている事業や活動は一度立ち止まって、改めて考え直してみる機会です。

ロータリーはクラブが中心です、地区はクラブをサポートします。

7 月から始まった新しい年度、どんな機会となるでしょう、何かに挑戦する機会となるのでしょうか、すべてはメンバーの皆様次第です。

国際ロータリーは「世界有数の国際人道支援団体である」と公言して久しいですが、人道的支援を受ける側は必然的にロータリー数は増加します、一方で人道的支援をする側では、次第に底がつき先細りとなりやがてその数は減少して行きます。

この 20 年間で発展途上国では 10 万人のロータリアンが増加し、反対に先進国では 10 万人が減少しました、このままでは供給側の人数減少により、十分な支援が困難になるでしょう、過去 20 年間で日本のロータリアンは約 3 万人強減少しました。

増強は最大の社会貢献である等、良いアイデアを皆様と共に考えていきたいと思えます。

ロータリーは慈善団体ではありません、ロータリーはロータリアン同志の親睦によって学ぶ価値ある奉仕の理想を通して社会に貢献する世界的団体であります。

私はロータリーの心、原点に戻って、私達のクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕等「すべての活動の機会について」もう一度考える時が来ていると思えます。

本年度地区のコンセプトは「ロータリーの心と本質を理解し、機会の扉を開こう」です。



スマイル報告

①中野敬司会長・村田誠幹事

荻原ガバナー、谷本地区幹事、本日は朝早く遠方よりお越し頂きありがとうございます。今後ともご指導よろしくお願い致します。

②中野敬司会長・村田誠幹事

杉浦ガバナー補佐、鈴木ガバナー補佐事務局長、今日は朝早くよりお越し頂きありがとうございます。いつも、ご指導・適切なアドバイスをありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

③小澤邦比呂会員

荻原ガバナー、谷本地区幹事、杉浦ガバナー補佐、鈴木ガバナー補佐事務局長、本日は早朝よりお越し頂きありがとうございます。皆様の今年一年が素晴らしい年度となりますことご祈念申し上げます。荻原ガバナーお酒を飲み過ぎないようにお身体大切にしてください。本日はありがとうございます。

④青山素久会員

山崎晴美さんのグループ会社である(株)マール様は佐鳴台にあるビュッフェレストラン「ヒノメゾン」をリニューアルし「トリメゾン佐鳴台店」をオープンしました！焼き鳥とフレンチが融合した美味しくて素敵なお店です。個室好きの坂井さんにもご満足頂ける個室も充実！皆さん是非一度行って見て下さい。・・・そしてお酒も飲んでくださいね。